

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2003-167693 (P2003-167693A)
【公開日】平成 15 年 6 月 13 日 (2003.6.13)
【出願番号】特願 2001-370175 (P2001-370175)
【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 3/12

B 4 1 J 29/38

【F I】

G 0 6 F 3/12 A

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 11 日 (2004.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】印刷処理方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報端末装置と印刷装置とサーバー装置とがネットワークを介して接続された印刷システムによりコンテンツを印刷する印刷処理方法であって、

前記情報端末装置は、前記コンテンツの位置情報を前記印刷装置へ通知する通知ステップを有し、

前記印刷装置は、前記通知ステップにより通知されたコンテンツの位置情報を前記サーバー装置へ転送する転送ステップを有し、

前記サーバー装置は、前記転送ステップにより転送されたコンテンツの位置情報に基づき印刷用コンテンツデータを取得する印刷用コンテンツデータ取得ステップと、前記印刷用コンテンツデータ取得ステップにより取得された印刷用コンテンツデータをページ単位データに変換する変換ステップと、前記変換ステップにより変換されたページ単位データのインデックス情報を前記印刷装置へ送信する送信ステップとを有し、

前記印刷装置は、前記送信ステップにより送信されたインデックス情報に基づき前記サーバー装置からページ単位データを取得するページ単位データ取得ステップと、前記ページ単位データ取得ステップにより取得されたページ単位データを印刷するか否かを前記情報端末装置へ問い合わせる問い合わせステップと、前記問い合わせステップによる問い合わせに対する前記情報端末装置からの応答に応じて前記ページ単位データを印刷処理する印刷処理ステップと

を備えたことを特徴とする印刷処理方法。

【請求項 2】

前記印刷用コンテンツデータは、一つのインデックス情報と、一つ以上のページ単位データとを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の印刷処理方法。

【請求項 3】

前記印刷処理ステップでは、前記ページ単位データを解釈し、印刷用データに変換する処理を実行することを特徴とする請求項 1 に記載の印刷処理方法。

【請求項 4】

前記ページ単位データは、eXtensible Markup Language (XML) によって記述されていることを特徴とする請求項 1 に記載の印刷処理方法。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報端末装置、印刷装置及びサーバー装置とがネットワークを介して接続された印刷システムによりコンテンツを印刷する印刷処理方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、上述した従来技術の有する問題点を解消するためになされたもので、その目的は、情報端末装置により印刷ページ数を管理することができると共に、印刷途中での印刷保留や取り消しを行うことができるようにすることである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために本発明の請求項 1 に記載の印刷処理方法は、情報端末装置と印刷装置とサーバー装置とがネットワークを介して接続された印刷システムによりコンテンツを印刷する印刷処理方法であって、前記情報端末装置は、前記コンテンツの位置情報を前記印刷装置へ通知する通知ステップを有し、前記印刷装置は、前記通知ステップにより通知されたコンテンツの位置情報を前記サーバー装置へ転送する転送ステップを有し、前記サーバー装置は、前記転送ステップにより転送されたコンテンツの位置情報に基づき印刷用コンテンツデータを取得する印刷用コンテンツデータ取得ステップと、前記印刷用コンテンツデータ取得ステップにより取得された印刷用コンテンツデータをページ単位データに変換する変換ステップと、前記変換ステップにより変換されたページ単位データのインデックス情報を前記印刷装置へ送信する送信ステップとを有し、前記印刷装置は、前記送信ステップにより送信されたインデックス情報に基づき前記サーバー装置からページ単位データを取得するページ単位データ取得ステップと、前記ページ単位データ取得ステップにより取得されたページ単位データを印刷するか否かを前記情報端末装置へ問い合わせる問い合わせステップと、前記問い合わせステップによる問い合わせに対する前記情報端末装置からの応答に応じて前記ページ単位データを印刷処理する印刷処理ステップとを備えたことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

また、上記目的を達成するために本発明の請求項2に記載の印刷処理方法は、請求項1に記載の印刷処理方法において、前記印刷用コンテンツデータは、一つのインデックス情報と、一つ以上のページ単位データとを含むことを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、上記目的を達成するために本発明の請求項3に記載の印刷処理方法は、請求項1に記載の印刷処理方法において、前記印刷処理ステップでは、前記ページ単位データを解釈し、印刷用データに変換する処理を実行することを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、上記目的を達成するために本発明の請求項4に記載の印刷処理方法は、請求項1に記載の印刷処理方法において、前記ページ単位データは、eXtensible Markup Language (XML) によって記述されていることを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 7】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 8】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 2 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 2 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 3
【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3 0】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 2
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 3
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 4
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 5
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 6
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 5】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 7
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 8
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 9
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正 3 8】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 4 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 3 9】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 5
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 4 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 4 8
【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 4 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 1 6】

【発明の効果】

本発明によれば、情報端末装置より印刷ページ数を管理することが可能となる。また、印刷途中での印刷保留や取り消しを行うことが可能となる。

【手続補正 5 8】

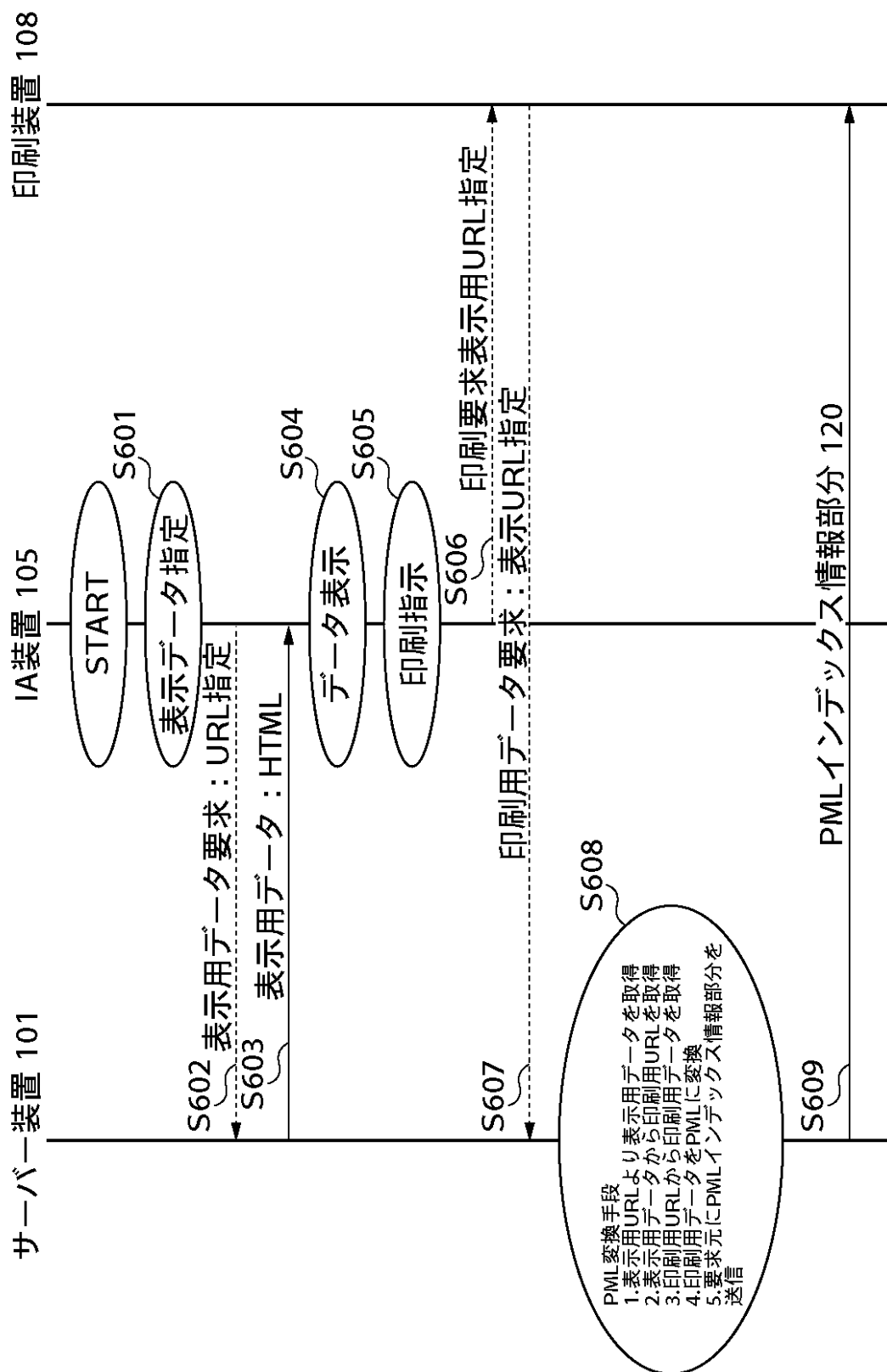
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 6 】



【図 7】

